

中予地方局農業振興課『普及だより』

令和4年10月発行
地域農業育成室・産地戦略推進室

〒790-8502 松山市北持田町132番地
伊予農業指導班 〒799-3122 伊予市市場127番地1
久万高原農業指導班 〒791-1202 上浮穴郡久万高原町入野263番地

tel (089) 909-8762
tel (089) 982-0477
tel (0892) 21-0314



農業用ドローン有効活用事例

農業の生産現場では、高齢化や人手不足に伴い農作業の省力化が課題となっています。当課では、そうした課題の解決に向け、先端技術を駆使したスマート農業の活用を検討しているところです。そこで本コラムでは、農業用ドローンを使った省力化の取組について紹介します。

■防除作業の省力化(かんきつ)

夏季の重労働である農薬散布作業の省力化に向け、ドローン防除を現地実証しました(令和3年度、傾斜園地)。防除時間は、手散布より80%以上削減(表1)でき、見学者からは、雨が続く時期でも少しの晴れ間に防除できるのではないかとの声がありました。ドローン防除では高濃度少量散布のため薬液付着ムラが懸念されますが、飛行方法を往復散布(1樹に2方向から散布)にすることで、片道散布より付着ムラの軽減が期待されました。しかし、同時にドローンによる防除効果は手散布よりも低いことが確認され(データ略)、実用化に向けて新たな課題も見つかりました。

表1 ドローン防除による防除時間の削減効果

調査年	R3 平均	
	片道	往復
ドローン飛行方法 散布面積	5a	5a
ドローン	5分3秒	6分
手散布※	30分	30分
手散布に対するドローン防除の 時間削減率	83%	80%

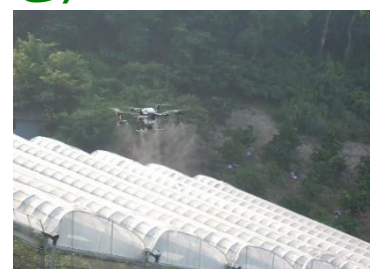
※手散布は、動力噴霧器を使用してドローンと同区画(面積)を防除する時間。散布経路は樹列のとおりで、ドローン飛行経路と一致しない。

■遮光剤散布作業の省力化(かんきつ・いちご)

かんきつ栽培では、夏季の強い日射による果面の日焼けの発生が問題になっています。その対策として、施設栽培では、農業用被覆資材(ビニール)に遮光剤を散布することで、強い光が果実に直接当たるのを防ぐ方法があります。しか



日焼け果の様子



遮光剤散布の様子

し、この対策では資材の散布のために高所での作業が必要となり作業性の悪さや転落による事故が危惧されます。そこで、当課ではドローンによる遮光剤散布の省力効果を調査しました。その結果、ドローン散布(約9分/5a)は手がけ散布(約45分/5a)よりも散布時間の大幅な削減が期待されました。また、いちごにおいても定植後の昇温抑制のため同作業(約7分/5a)を実施し、同様に省力効果を確認しました。

当課では、今後も農作業の省力化実証に取り組み、誰もが取り組みやすい新たな生産体系(スマート農業)への移行を目指していきます。

松山：鳥獣害対策

地域農業育成室は農作物の鳥獣による被害ゼロを目指し、イノシシ被害対策ではモデル地区で、ワイヤーメッシュ柵の点検と、破られた場所の修繕による確実な侵入防止対策、オリジナルの軽量箱わなの実証を行っています。

また、侵入防止柵のチェックリストなどの対策マニュアルを整備しているほか、中～小型獣の捕獲方法や、ニホンザルの追い払い方法等様々な対策を提案しています。



サル用箱わな



イノシシの侵入穴（修繕前）



イノシシの侵入穴（修繕後）

伊予：新たな麦作（小麦）づくり

伊予農業指導班では、裸麦有数の産地である管内において、新たに小麦「シロガネコムギ」の栽培に取り組むことになりました。

生産者は、米と裸麦を輪作しているが裸麦と小麦では収穫時期が異なるため、米の作業に支障が出ないか不安に感じていました。

そこで伊予技連農産部会は、生産者に対して、栽培の情報提供や技術指導を実施し、生産者の不安解消に務めるとともに、「シロガネコムギ」の特性把握と栽培改善に向け、生育調査と情報共有を行いました。

その結果、令和4年産の小麦面積は35.7haで、収穫は5月下旬から始まり、6月11日に終了しました。集荷実績は149.1tで、単収は418kg/10a（目標：480kg/10a）でした。

令和4年産では、品質が2等だったため、適期収穫に気をつけて指導し、高収量・高品質栽培に取り組めるよう支援していくこととしています。



生育中の小麦

ほ場で情報交換をする
技連農産部会員（松前町徳丸）

収穫風景（松前町中川）

パクチーの周年安定生産を目指して！

中予管内では平成 29 年度からパクチー栽培が始まり、現在、松山市、東温市、砥部町で 13 人（128a）が栽培に取り組んでいます。

産地戦略推進室では、これまで栽培困難な夏季を中心に栽培技術の確立に取り組み一定の成果を得ています。今年度は「パクチー周年安定生産体制確立事業」（局予算）により、一年中安定してパクチーが生産出荷できる産地を目指して技術や販売の支援をしています。

技術面では、実証ほの設置により、各ほ場の生育や栽培管理データを収集し、栽培環境に応じた栽培技術の確立を目指しています。

販売面では、県内外での中予産パクチーの認知度の向上と需要の拡大を目指し、本年は主な出荷先である関西圏の飲食店でのフェアを実施します。

パクチーは露地、施設とも栽培可能で、必要な資材も少なく取り組みやすい品目です。栽培に興味のある方は是非当室まで御連絡ください！お待ちしております！



生産者と関係機関による会議



パクチー栽培実証ほ



収穫されたパクチー

久万高原の気象特性を生かした実証試験

久万高原農業指導班技術普及グループでは、平成 20 年から町内の主要作物である「トマト」、「ピーマン」の生産振興並びに高冷地の気象条件を生かした新規作物の導入に向けた実証栽培を行っています。令和 4 年度は、5 品目で 12 課題を設定し、実証栽培に取り組んでいます。

今後も農業者や関係機関から寄せられる課題解決のための実証栽培に取り組み、得られた結果は、関係機関や部会組織を通じて管内の生産振興へ貢献できるよう、還元していくこととしています。



トマトのホルモン処理



ピーマンの生育調査

■ トマト

- ① 品種特性比較実証
- ② 中期展張用農 P0 フィルム「伸野果」の実証
- ③ 高温時における細霧冷房の噴霧量の検討
- ④ 微小害虫の侵入抑制効果が期待できる「虫フラットシート」の実証
- ⑤ 養液土耕栽培における追肥資材の検討
- ⑥ 基肥（カリウム肥料）の施肥量の比較実証

■ ピーマン

- ① 接木苗比較実証試験
- ② 品種特性比較試験
- ③ 台木特性比較試験

■ 白ネギ

- ① 品種特性比較試験

■ その他

- ① ショウガ・アスパラガスの導入、② 鳥獣害対策・薬用植物の実証展示

青井幹夫氏・和子氏が緑白綬有功章を授与される

令和3年度農事功績者表彰で、青井幹夫氏青井和子氏（夫妻）が令和4年3月、緑白綬有功章を授与され、秋篠宮皇嗣殿下御臨席のもと令和4年7月に東京都で祝賀式典がありました。



祝賀式典での青井幹夫氏・和子氏

この表彰は、長年の農事改良の実績や地域農業への貢献に基づき、県知事が推薦し審査委員会で選考され、総裁宮殿下の御名により行うもの。夫妻はそれぞれ役割を分担し、施設・露地の中晩柑多品種で安定した経営を確立したこと、多目的スプリンクラーや園内道の設置、垣根仕立て栽培の実証等農業技術の開発普及を行ったこと、担い手を育成したこと等が評価されました。

砥部町青年農業者協議会知事表彰受賞！

令和3年度愛媛県優良農業実践集団知事表彰において、砥部町青年農業者協議会の活動が認められ、令和4年5月に第58回若い農業経営者大会で表彰を受けました。

当協議会では、「新規就農者お手伝い事業」として地域の新規就農者に対し早期経営安定に向けた支援等活動を実施、会員間の相互連携と地域担い手としての意識づけを高めており、このような活動が審査で高く評価されたものです。



知事表彰を受けた仙波会長



新規就農者お手伝い事業で
新規就農者の園地整備支援

久万高原町「しいの実グループ」知事表彰受賞！

久万高原町の「しいの実」グループ（会長 松本宣子 会員3人）が、長年の地域貢献活動を評価され、令和4年度 愛媛県優良農山漁村生活研究組織知事表彰を受賞されました。

当グループは、農林業体感(体験)民宿への体験メニュー提供を中心に地域ブランド紅茶の製造販売などの起業活動やイベント参加などの活動に併せて、児童を対象とした食農教育や本の読み聞かせ活動による子育て支援、地域の美化活動、都市在住者との林業体験交流等幅広く活動を展開し、中山間地域の活力と賑わい創出に貢献しています。今回の受賞にメンバーは、「長年続けてきて良かった。今後も地域（久万高原町柳谷地区）の魅力発信に努めます」と笑顔で応えてくれました。益々のご活躍を期待しています。



地元小学生を対象にした郷土料理講習



しいの実のメンバー